

## 市長の地域経済に活かす 新・観光ビジョンは

たかやま自民クラブ  
西本 泰輝



**問** 市長公約で、「持続可能な地域づくりの実現のための観光振興の活用」を約束し、観光を柱にした地域経済から、地域経済のために観光を活かす、新・観光ビジョンを実現させていくとしているが、多くの地域資源が眠り、活かされてない支所地域についての考えは。

**答** 地域の特徴が埋もれているのは否めないが、新しい動きも出てきている。地域資源をいかに結び付けて誰が引っ張っていくか、地域に落とし込みどう実行していくかが一番難しいところだが、いろんなところで沸々と起こっている事象を行政がしっかりバックアップし、地域全体が盛り上がる動きにつなげていく。



## 市内における 人材不足問題

たかやま自民クラブ  
伊東 寿充



**問** 市の将来をしっかりと見据え、IT人材や伝統工芸・建築等、成長分野や不可欠分野の人材育成及び支援策を積極的に展開できないか。

**答** 情報通信技術の活用は今後の産業振興のカギを握る。高校生を対象としたIT人材の育成に力を入れると共に、先端技術で代替できない、伝統建築産業等の後継者育成について、来年度に向け支援内容の拡充を検討する。



## 地域の宝、伝統技術を守ろう!

たかやま自民クラブ  
西田 稔



**問** 高齢化により伝統技術が存続の危機にあるが。

**答** 市では伝統技術の文化財指定、映像記録の作成、補助金の交付などを行ってきた。補助要綱の見直しを行い現在市内に四つある文化財指定を受ける伝統技術すべてに助成ができるよう準備を進めている。

**問** 製作技術が国重要無形文化財の江名子バンドリだが作る人が少なくなり二十四日市にも出店できない。伝統技術が途絶えてしまうが。

**答** 映像記録など事業をおこなってきたが今後も更なる取り組みが必要。後継者さがしや販路拡大に協力するなど積極的な活用に努める。



## 森林環境譲与税について

たかやま自民クラブ  
沼津 光夫



**問** 森林環境譲与税にかかる今年度の取り組み及び来年度の取り組み内容は。

**答** 今年度は重点区域森林整備や、森林経営管理制度に基づく森林整備の他、境界の明確化や、担い手の確保に加え、森林作業道の維持修繕の支援や市民提案による森林づくりを行っている。

来年度以降も、実施している事業の見直しを行い、木材の安定供給のための生産体制の強化などを行う。

